

●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、30WP1 とすること。

※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問1】の余白、【設問19】については表示しないものとする。

例 【設問1】 → ①

※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。

※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

【設問1】 用紙の設定をする。

- ・余白は上下25mm、左右20mm程度にする。
- ・フッターの右側に競技者氏名を入力する。

【設問2】 1 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定すること。

- ・フォント：ポップ体系、48ポイント、黄色系、文字の輪郭：黒色系
- 効果：変形→右上がり2、折り返し：前面

【設問3】 タイトルの背後に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「稲.jpg」を挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。

スタイル：角丸四角形、反射付き

【設問4】 タイトル「田んぼアート」の下の文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「田んぼアートの歴史.txt」を読み込み、以下の設定を行い、その他の見出し行についても指定がない限り同様の設定をすること。

- ・本文：明朝体系、10.5ポイント
- ・見出し：ポップ体系、斜体、二重下線、緑色系、14ポイント
- ・文字の置き換え：「たんぼ」→「田んぼ」

【設問5】 見出し行「◆田んぼアートの歴史」の文章の下に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「田んぼ.jpg」を挿入し、その他は任意の図形で作成する。図形は以下の設定<表1>を行い、作成例を参考に位置とサイズを調整し、挿入した画像と図形をグループ化する。

<表1>

設定内容箇所	ブロック矢印	「田植えツアーとして開催」 「モナリザから一気に話題へ」 「遠近法の導入」 「測量会社に勤めていた人の協力を得た」 「流行のものを題材にして毎年話題になる」
図形の効果	面取り→丸	
塗りつぶし	黄色系	緑色系
枠線の色		緑色系
枠線の太さ		1.5pt
フォント		ポップ体系
フォントの色		黒色系
フォントサイズ		10pt
文字の配置		上下左右中央揃え

- 【設問6】 見出し行「*田んぼアートの年表」については、【設問4】と同様の仕様とする。
- 【設問7】 見出し行「*田んぼアートの年表」の下に7行3列の表を作成し、データを入力する。
- ・表のスタイル：表（緑）10
 - ・表スタイルのオプション：最初の列→チェックをはずす
 - ・1行目：水平方向→中央揃え、垂直方向→中央揃え
 - ・項目名：「第1会場」「第2会場」は6文字分の幅で均等割り付けにする
- 【設問8】 2 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定すること。
- ・フォント：ポップ体系、36pt、白色系、折り返し：前面
- 【設問9】 タイトルの背後に任意の図形を挿入し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・図形の塗りつぶし：パターン→90%、オレンジ色系、枠線：オレンジ色系
- 【設問10】 2 ページ目の⑩の文書と見出しを入力する。なお、見出し行「◎観賞用の稲の種類」については、【設問4】と同様の仕様とする。
- 【設問11】 見出し行「◎観賞用の稲の種類」の下に、SmartArt を利用し、以下の設定を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・画像：上から順に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「祝い茜_祝い紫.jpg」「奥羽観.jpg」「西海観.jpg」を挿入
 - ・フォント（文書）：ゴシック体系、12ポイント
 - ・「手前：祝い茜 奥：祝い紫」「奥羽観383号 奥羽観378号」「西海観246号」
フォント：ゴシック体系、16ポイント、太字、中央揃え
 - ・スタイル：パステル
- 【設問12】 3 ページ目のタイトルを作成する。タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、以下の設定を行い、それ以外は、作成例を参考に設定する。
- ・フォント：ポップ体系、32pt、オレンジ色系、文字の輪郭：オレンジ色系、折り返し：上下
効果：変形→矢じり
- 【設問13】 タイトルの右に「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「りんご.png」の図ファイルを挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整し、影効果を設定する。
- 【設問14】 タイトル「田舎館村の観光スポット」の下に文書は、「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から文書名「田舎館村の観光スポット.txt」を読み込む。
- ・本文：明朝体系、9ポイント、左右インデント1字、段落前0.5行、段落後0.5行
行間「固定値」12ポイント、「史跡垂柳遺跡」にルビを設定
「各種遊具：」「展示内容：」に赤色系
 - ・二段組み：境界線を引き、「△田舎館村埋蔵文化財ホール」から2段目となるようにする
 - ・箇条書き：作成例を参考に行頭文字を設定する
 - ・段落罫線：作成例を参考に上下に設定する
- 【設問15】 「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「遊具.png」と「田舎館村博物館.jpg」の図を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・スタイル：四角形、面取り

【設問16】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「田んぼアートの地図.gif」の図を挿入し、他の図形については、次ページの設定<表2（第1田んぼアート会場）><表3（第2田んぼアート会場）>を行い、作成例を参考に、位置とサイズを調整し、挿入した画像とグループ化する。

<表2（第1田んぼアート会場）>

設定内容箇所	田舎館村役場	第1 田んぼアート	コンビニ
図形の効果	面取り→丸		
塗りつぶし	青色系	緑色系	オレンジ色系
フォント	ゴシック体系		
フォントの色	白色系		
フォントサイズ	9pt		
文字の配置	上下左右中央揃え		

<表3（第2田んぼアート会場）>

設定内容箇所	第2 田んぼアート	道の駅 いなかだて	田んぼアート 駅	石のアート	田舎館村 埋蔵文化財 センター
図形の効果	面取り→丸				
塗りつぶし	緑色系	赤色系	青色系	灰色系	紫色系
フォント	ゴシック体系				
フォントの色	白色系				
フォントサイズ	9pt				
文字の配置	上下左右中央揃え				

【設問17】【設問16】で作成した地図の上にテキストボックスを挿入し、作成例を参考に位置とサイズを調整する。文字「▼第1田んぼアート会場」「▼第2田んぼアート会場」を追加後、以下の設定を行うこと。

- ・フォント：明朝体系、10.5ポイント
- ・塗りつぶし：赤色系

【設問18】【設問16】で作成した地図に作成例の通り、図表番号の挿入し、ラベルは「図」を選択する。

【設問19】「デスクトップ」→「和文」フォルダの中から「田んぼアート.png」を透かしとして設定する。

以上の設問に指示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考に、同じイメージになるように作成し、完成とする。